

「路地」から考える、少し先のまちの姿

～別府中心市街地・路地空間の魅力～

テーマ

路地は「道」として最もスケールの小さいもので、私的空間(家)から公的空間へ移る間際のプライベートとパブリックが入り交じった空間です。路地は、部屋や廊下の延長であると同時に社会に開かれた空間として、日々使われそこでは生活が営まれています。

今回のテーマの意図は、身近な空間を考えることからまちの姿を描きだすことにあります。対象地である別府の中心市街地は、都市計画や開発といった大きな視点からでは捉えきれない魅力を持っています。柔らかな方法論でまちをどうしたらよいか考えてください。

問題解決の視点よりは、魅力を引き出すことに留意してください。人口減少・観光衰退・まちなか居住者の減少・高齢者住居。これらネガティブな問題も捉えようによってはまちの魅力になるかもしれません。

まず現状を捉え、少し先(5～10年くらいでしょうか)にまちの姿がどうなっていてほしいのか考えてください。そして、そのイメージにつなげる提案を、建築の設計を通しておこなってください。

※路地：家といえとの間の狭い道路

開 場 16:30～ 課題で作った模型や写真を見ることができます。

学生発表 17:10～18:50 途中休憩もあります。

時 間	タイトル	グループ名
① 17:10～17:25	『かいわいのなか』	四畳半
② 17:30～17:45	『1000歩で味わう裏銀座』	裏銀座

休 憩 17:45～17:55

③ 17:55～18:10	『home』	かぼすぐみ
④ 18:15～18:30	『梅園小路』	Team UMEZONO
⑤ 18:35～18:50	『表と裏』	3+1

学生とご来場の方々との意見交換 18:50～

別府についてみなさまと意見交換をしたいと考えています







③野上旅館



建築設計演習

「路地」から考える、少し先のまちの姿
～別府中心市街地・路地空間の魅力～



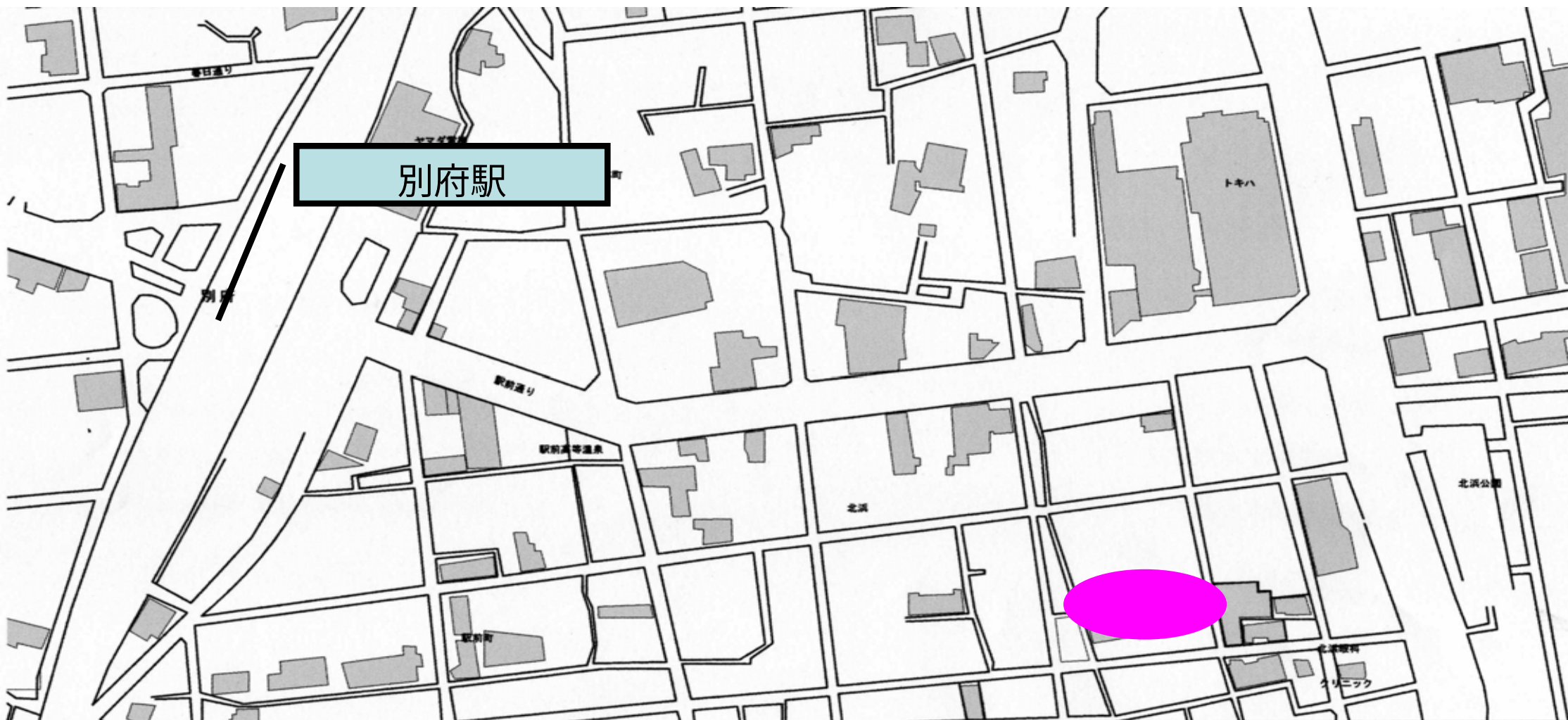
たほすぐみ

椎葉憲亮

塩本真弓

東郷哲史

敷地



敷地の

ソルパセオ銀座

銀座裏通り

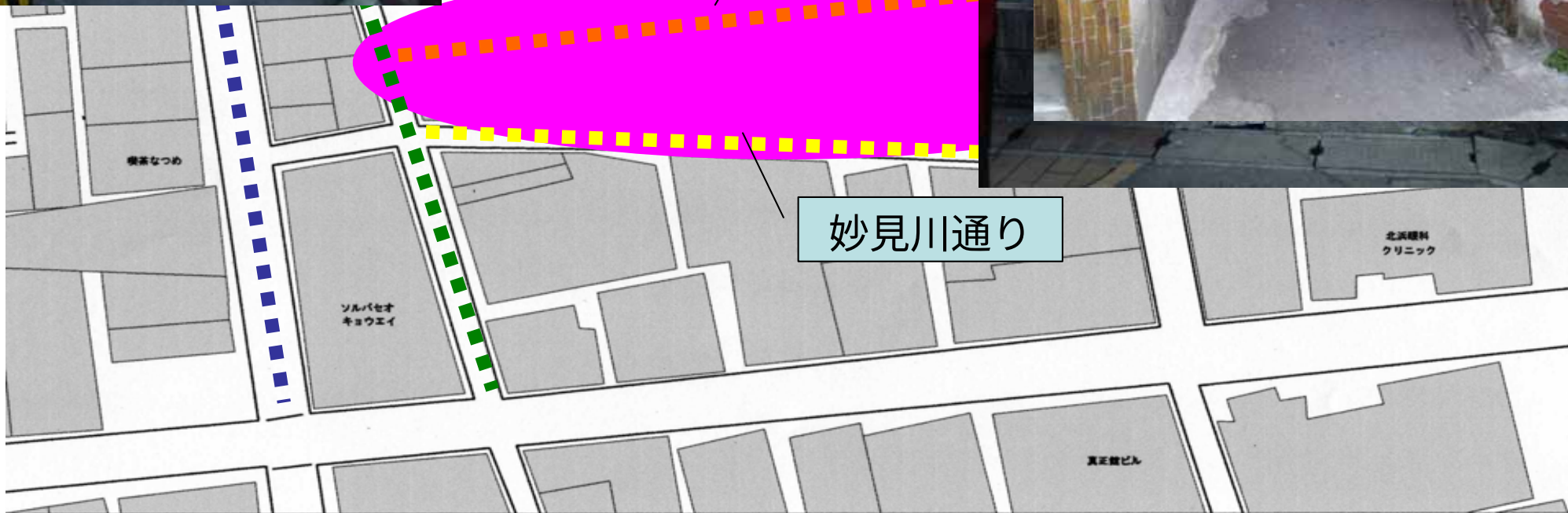
妙見川通り

横溝なつめ

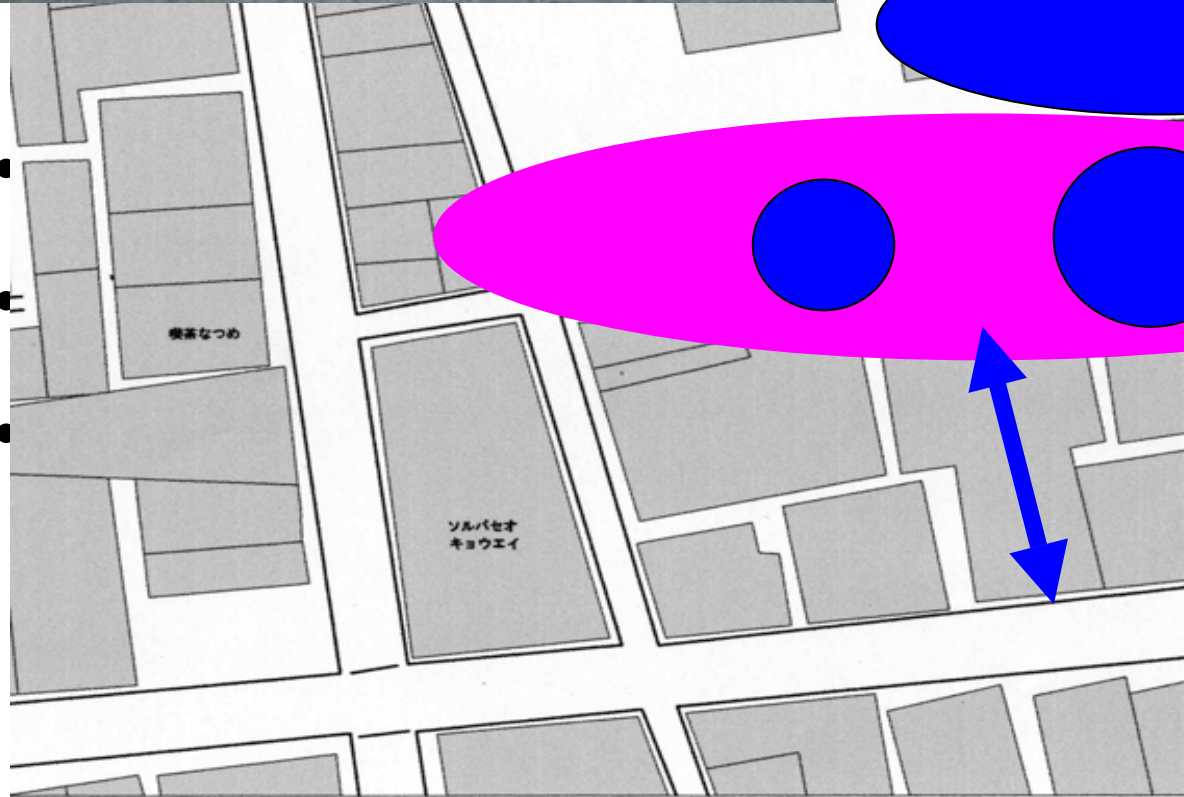
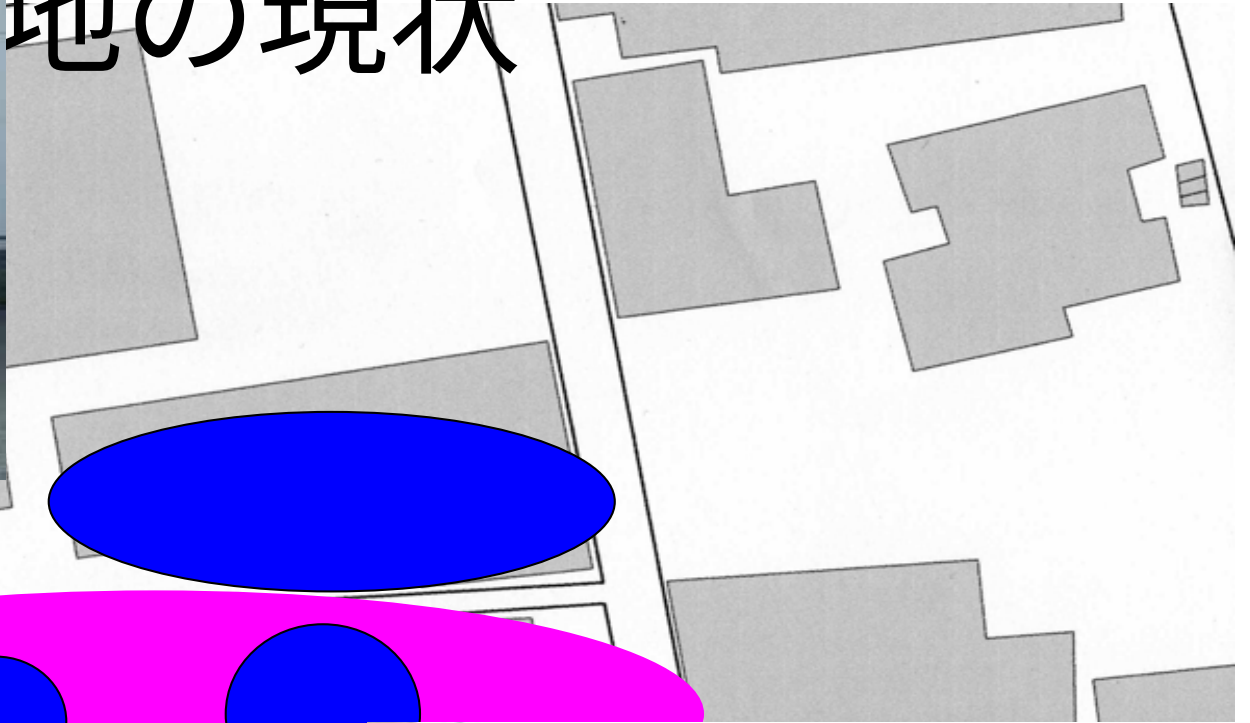
ソルパセオ
キョウエイ

真正館ビル

北浜眼科
クリニック



地の現状



路地の特徴



パブリック要素が濃い路地



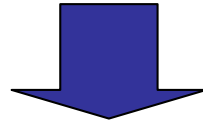
プライベート要素が濃い路地

敷地の路地

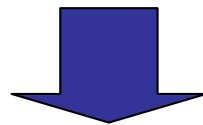


敷地の選択理由

ゲストハウスに適している敷地はないか？



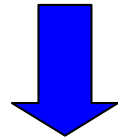
この敷地は歓楽街にありながらも
商店街（アーケード）に接しており
飲食店や、病院もあり、日常生活がしやすい。



自分達の中のゲストハウスをつくろう！
という考えに合致！！

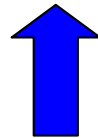
コンセプト

~~ゲストハウス＝バックパッカーのための安宿~~



ゲストハウス＋ α

＝別府でしかできないゲストハウスをつくらう！！



住民と観光客の交流、温泉を利用する

home

homeとは・・・？

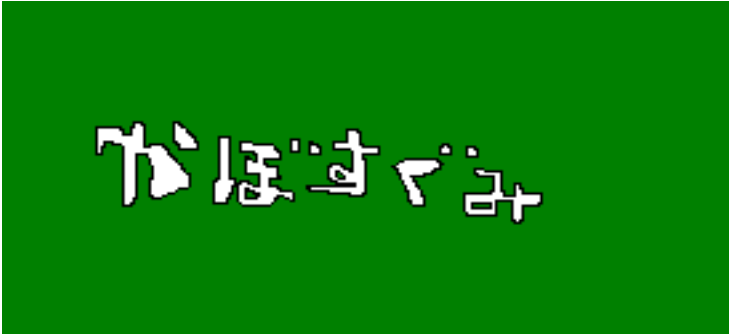
ここを拠点に彼らは別府の街に飛び出す
ご飯を食べに、温泉に入りに・・・

次第に行動範囲を広げ

大分、九州、日本、世界中に足を伸ばすだろう
どんなに遠くに行っても帰ってきたくところ
第二の故郷となるような・・・「home」

旅人たちのhome

本拠地



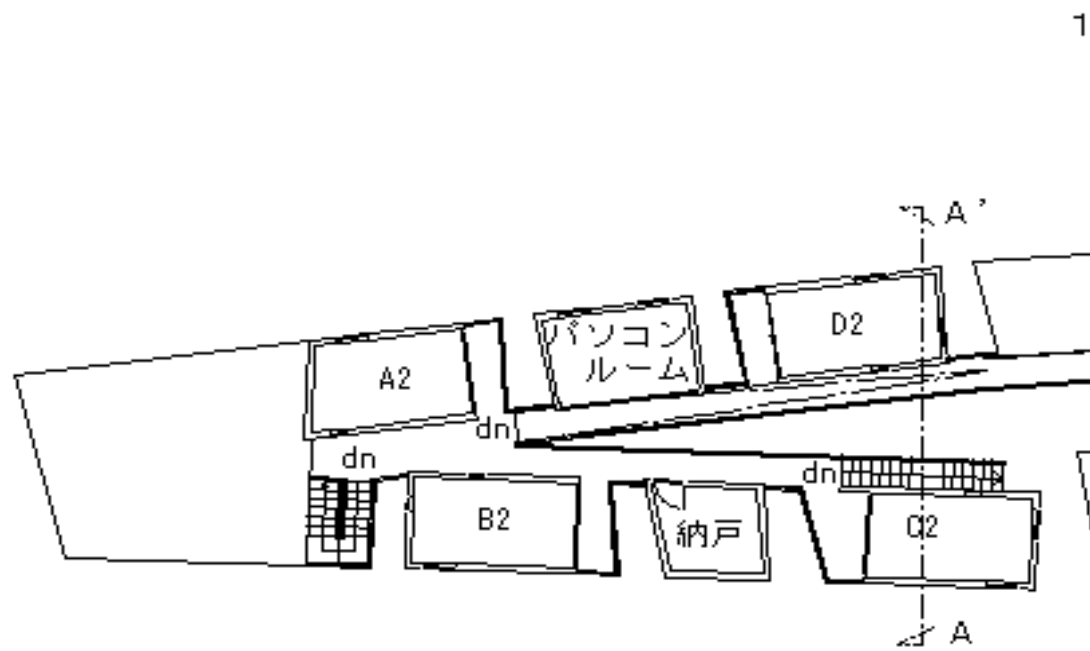
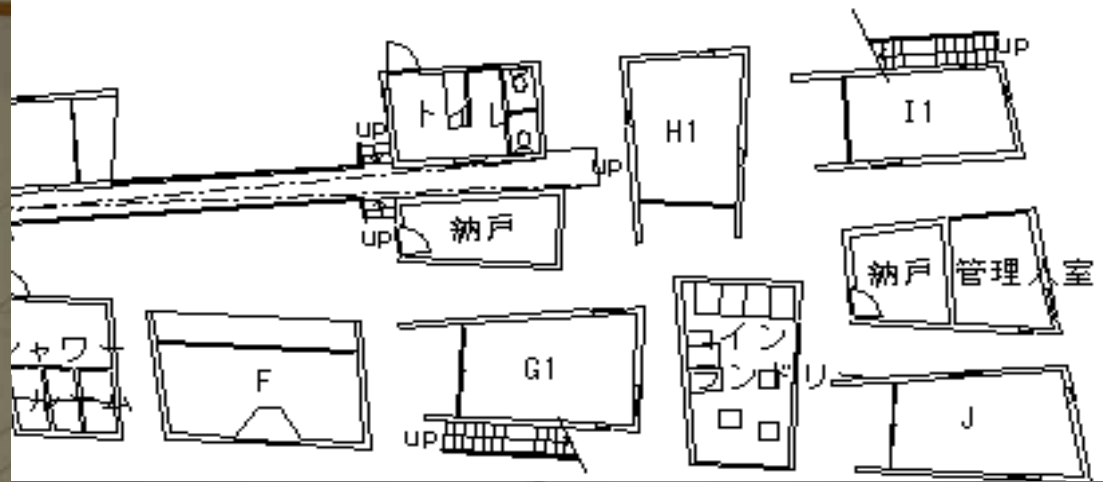
本拠地

提案





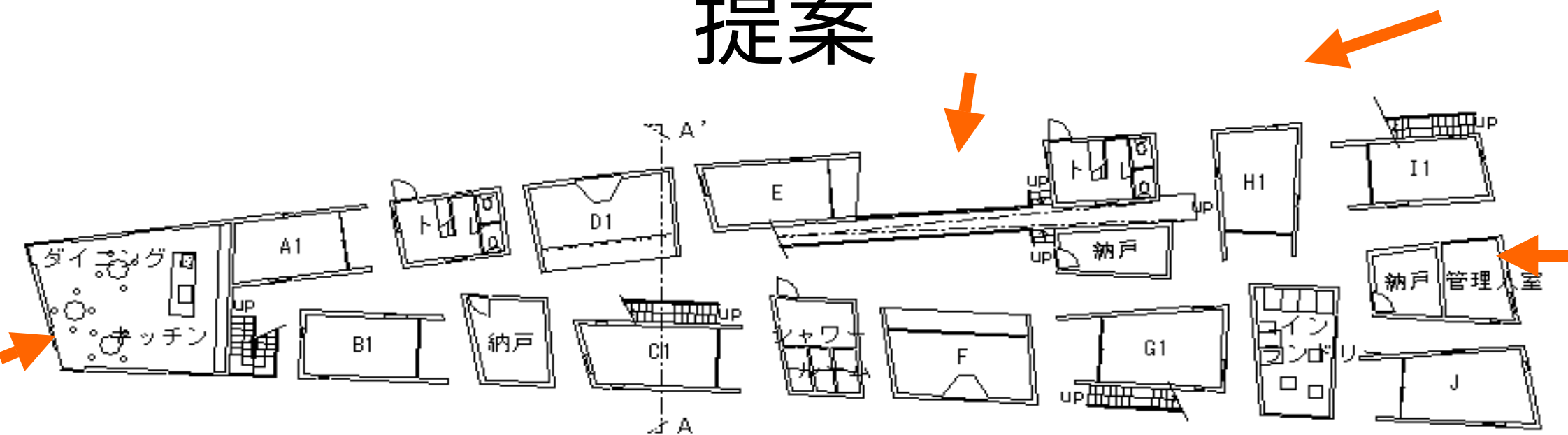
案



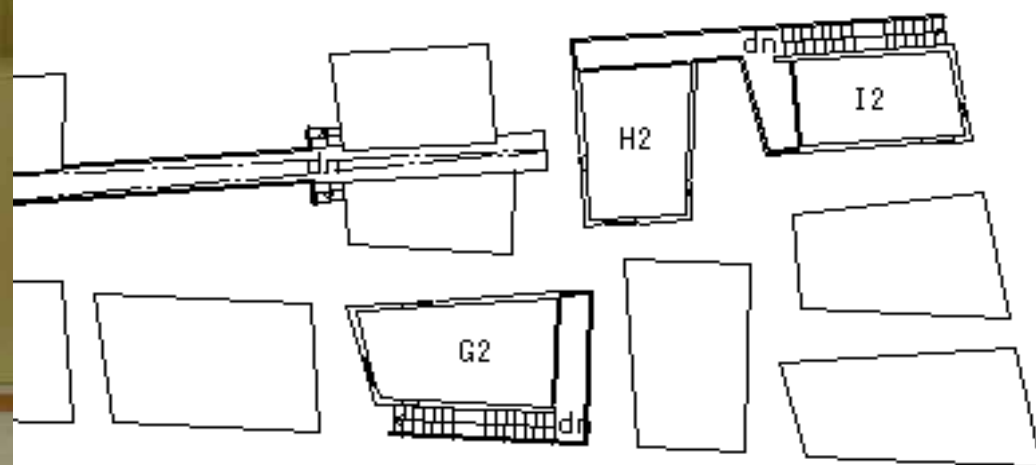
2階



提案

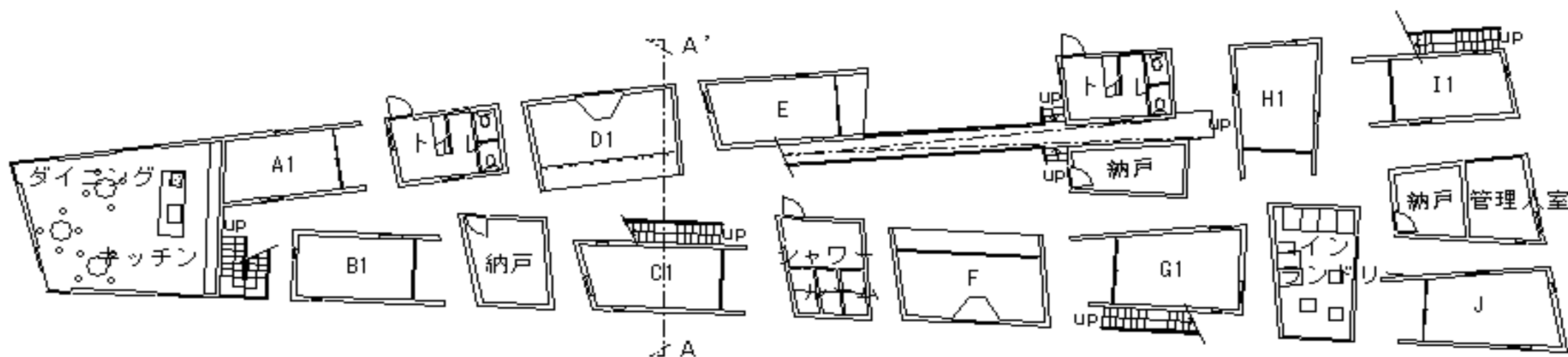


1階平面図

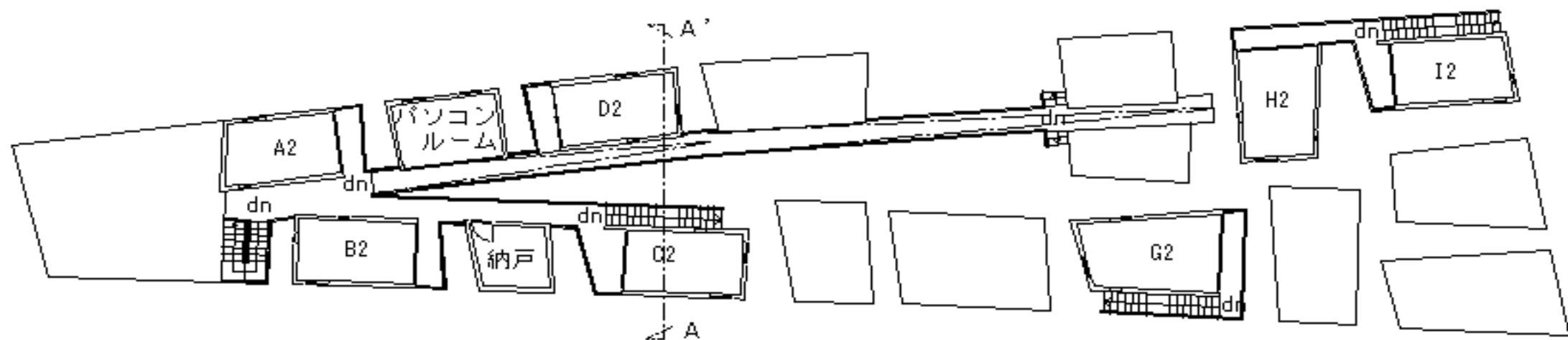


2階平面図

提案



1階平面図



2階平面図

5～10年後

- 別府のセールスマンが日本中、世界中に増える、飛び回る
- 別府に訪れる人が徐々に増える
- 中心部に若者が戻ってくる



路地の面白さ

- 先が見えないことへの興味
- 気分によって自由に移動できる
- 光が入る感じ
- 懐かしくあいまいな空間
- 都会にも田舎にもある



たほすてみ

おわり



③野上旅館



④梅園温泉



Team UMEZONO

0556056

西久保 裕子

0556070

光永 宜玄

0556079

山口 洋介

無料入浴お断り

★ 無銭入浴は
一金二〇〇〇円
いただきます。

★ 規定料金を払って
入浴しましょう。

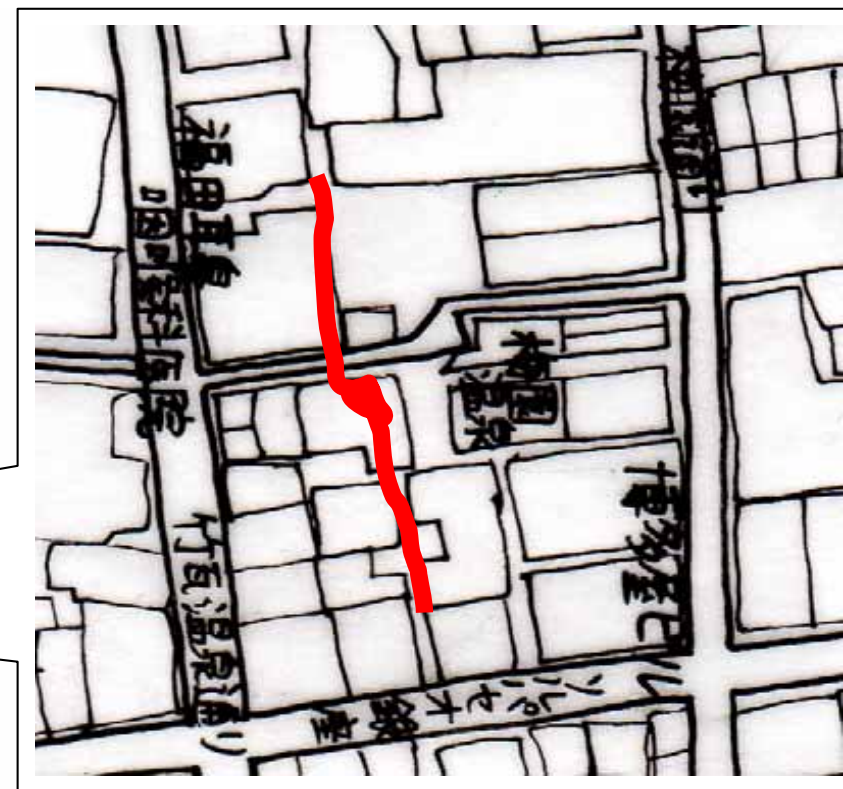
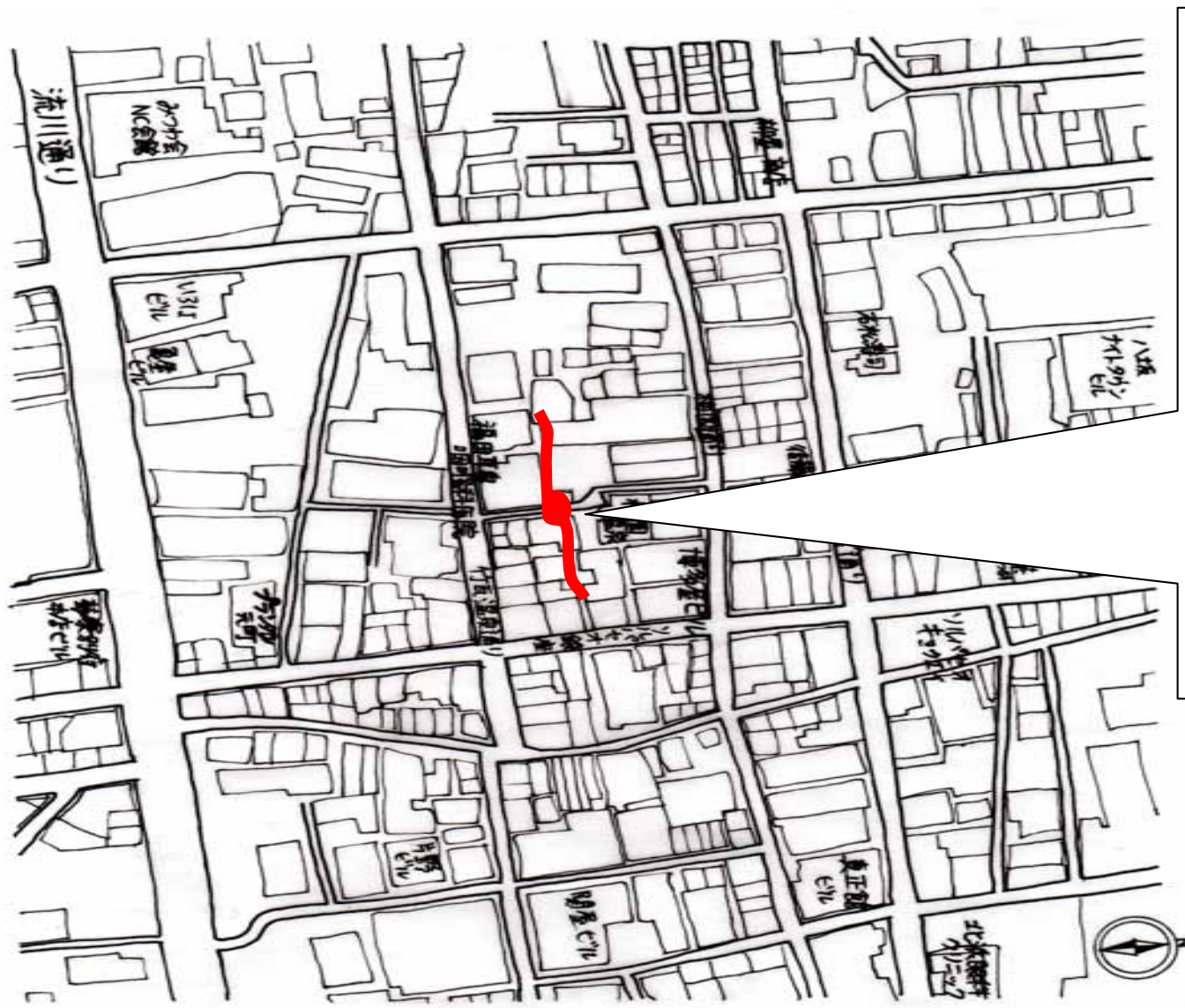
入浴料
1回
100

泉温国産

入浴時間
AM12:00
PM11:45
無銭入浴

飲酒運転厳禁
のしだ
のる
一路平安

無料入浴お断り

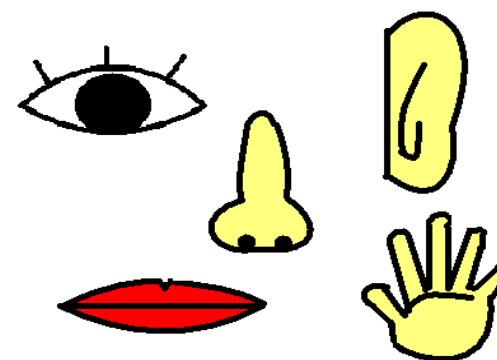
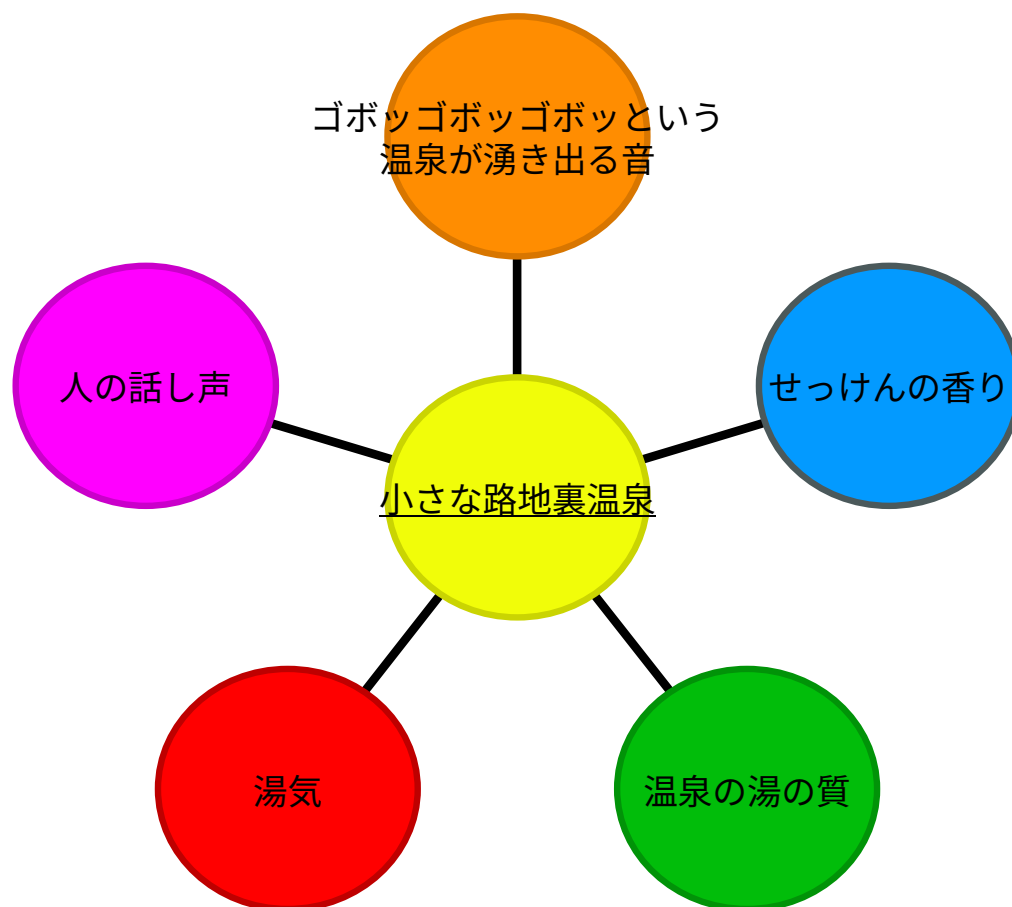


対象敷地:

元町 梅園温泉界限



梅園小路の魅力



梅園温泉は五感の
魅力があふれてい
る



梅園通り側入口



竹瓦温泉通り側入口



梅園通りから見たクランク



竹瓦温泉通りから見たクランク



梅園小路の現状

現在この路地は住民の抜け道または温泉客の動線の一部でしかない。

温泉の前はその生活感が感じられるものの、その他の住宅等は路地から遮断されている傾向がある。

もったいない！！

私たちは...

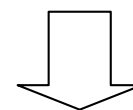
建物の内部から生活感の一部が
路地に向かって出る

路地空間を目指しました。



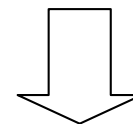
私たちの提案

①建物内部空間の一部を路地に参加させる



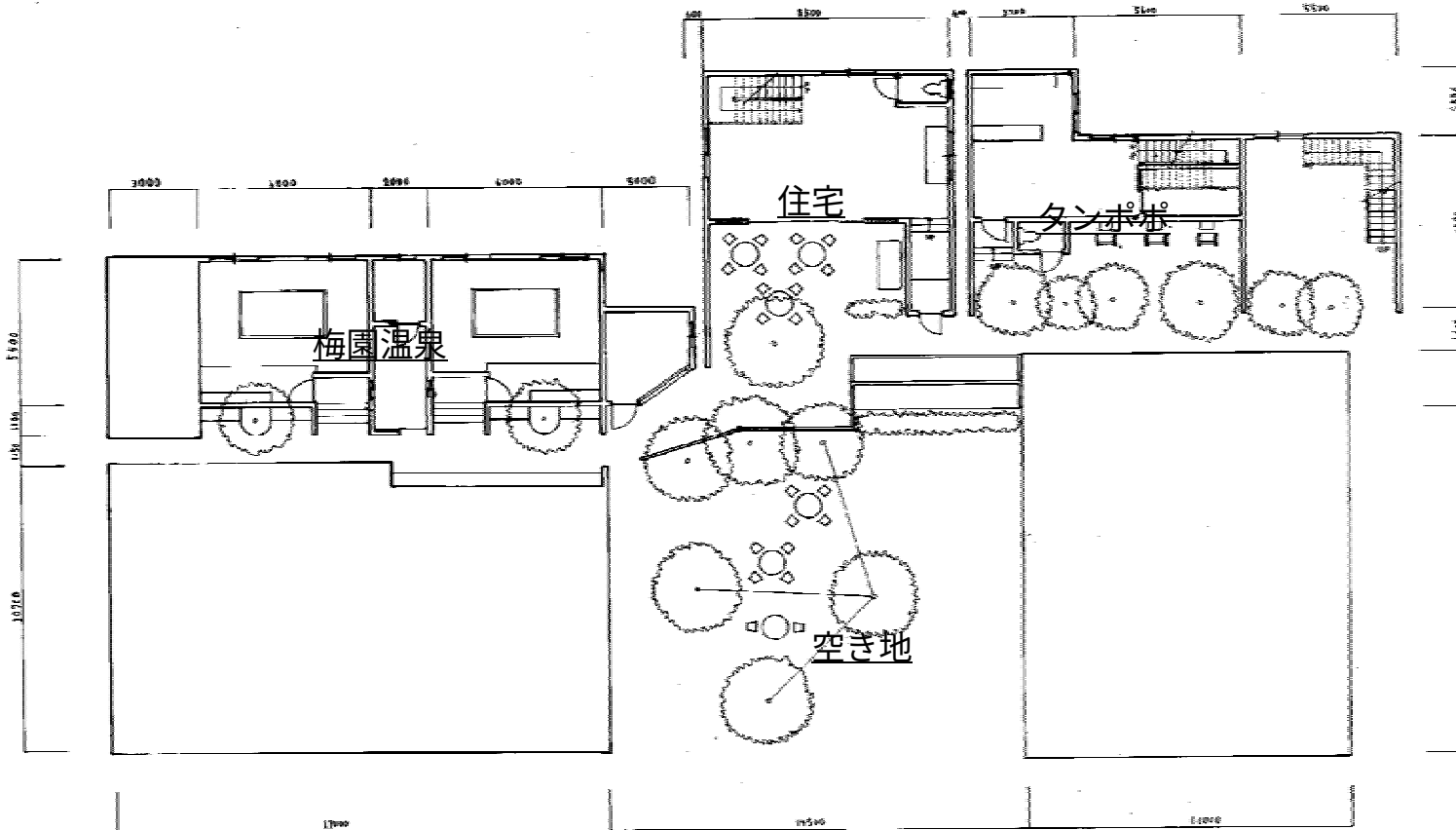
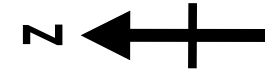
建物内部の持つ空気感を路地に向ける

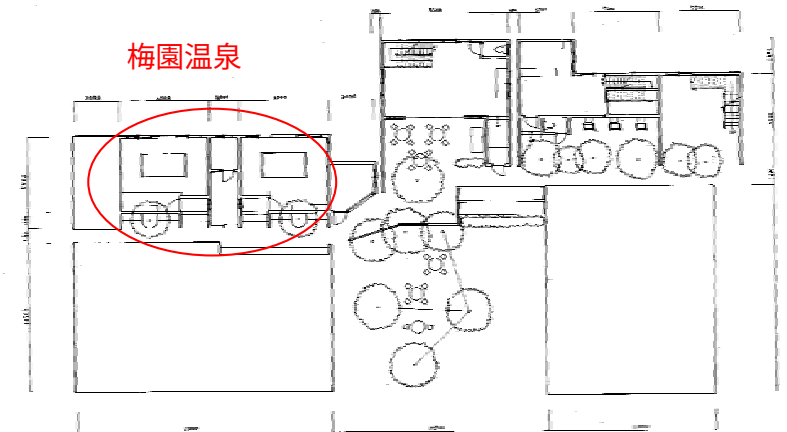
②生活の補助的空間（洗濯場、物干し、温泉）の配置



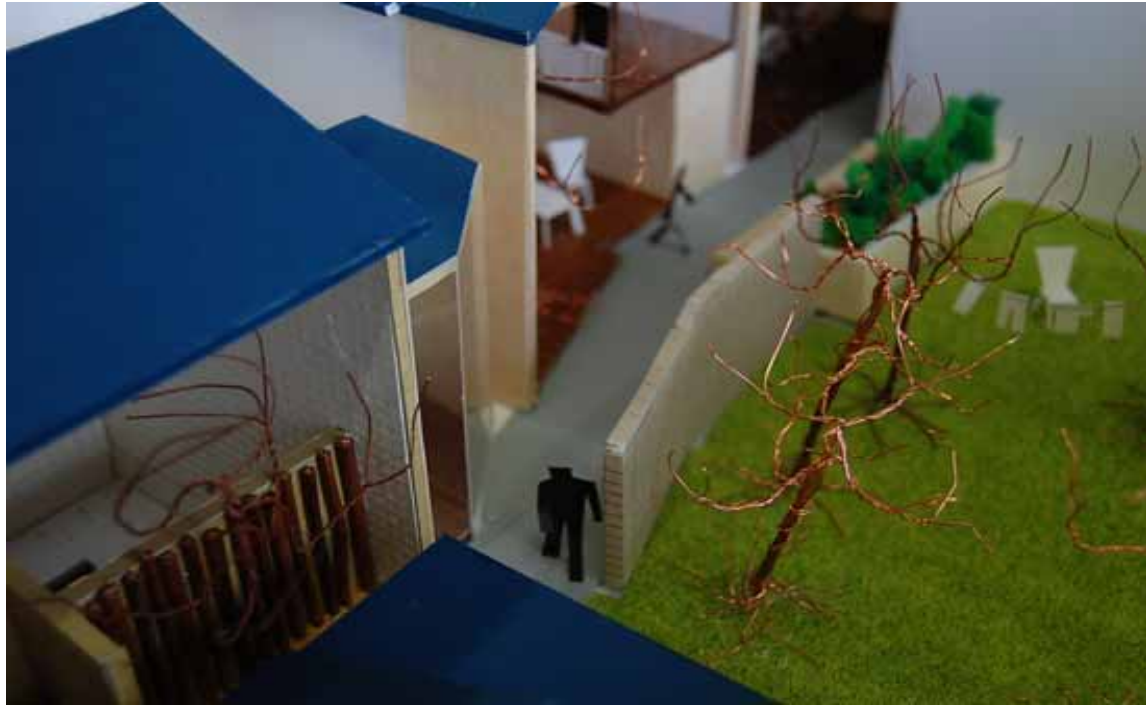
地元民の為の空間としての色を強めた

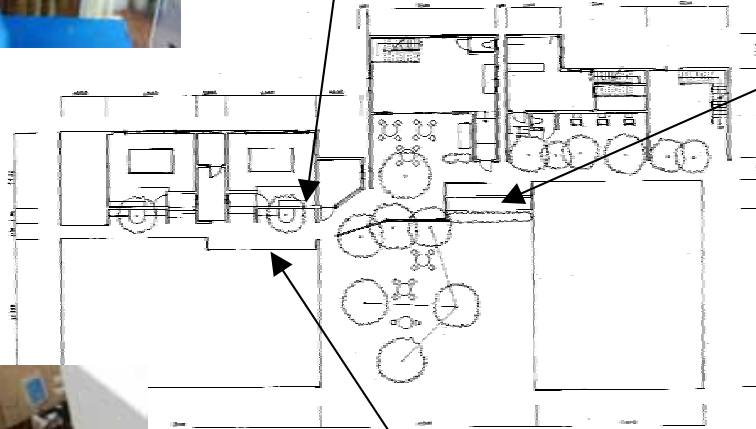
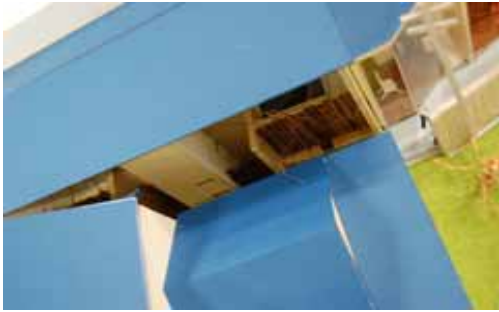
平面図兼配置図





梅園温泉





5～10年後先の梅園小路は・・・。

人

周辺住民が気軽にくつろぎに来れる空間でありたい。

この空間に人々が佇む空間を加えることで人々が足を止め、この路地の良さを感じることができるような路地空間になればいいと思う。

道

様々な生活の音やにおいが路地に向かって流れてくるような路地空間でありたい。

住宅等の空気感も路地空間に滲ませて、住民の生活感のある路地になればいいと思う。

亮



④梅園温泉



⑤高等温泉

表と裏

3 + 1

建築設計演習

～路地から考える、少し先のまちの姿～

0556019 梶原 瑠璃

0556021 川浪 亮一

0556074 村上 晃一

0556081 山村宗一郎

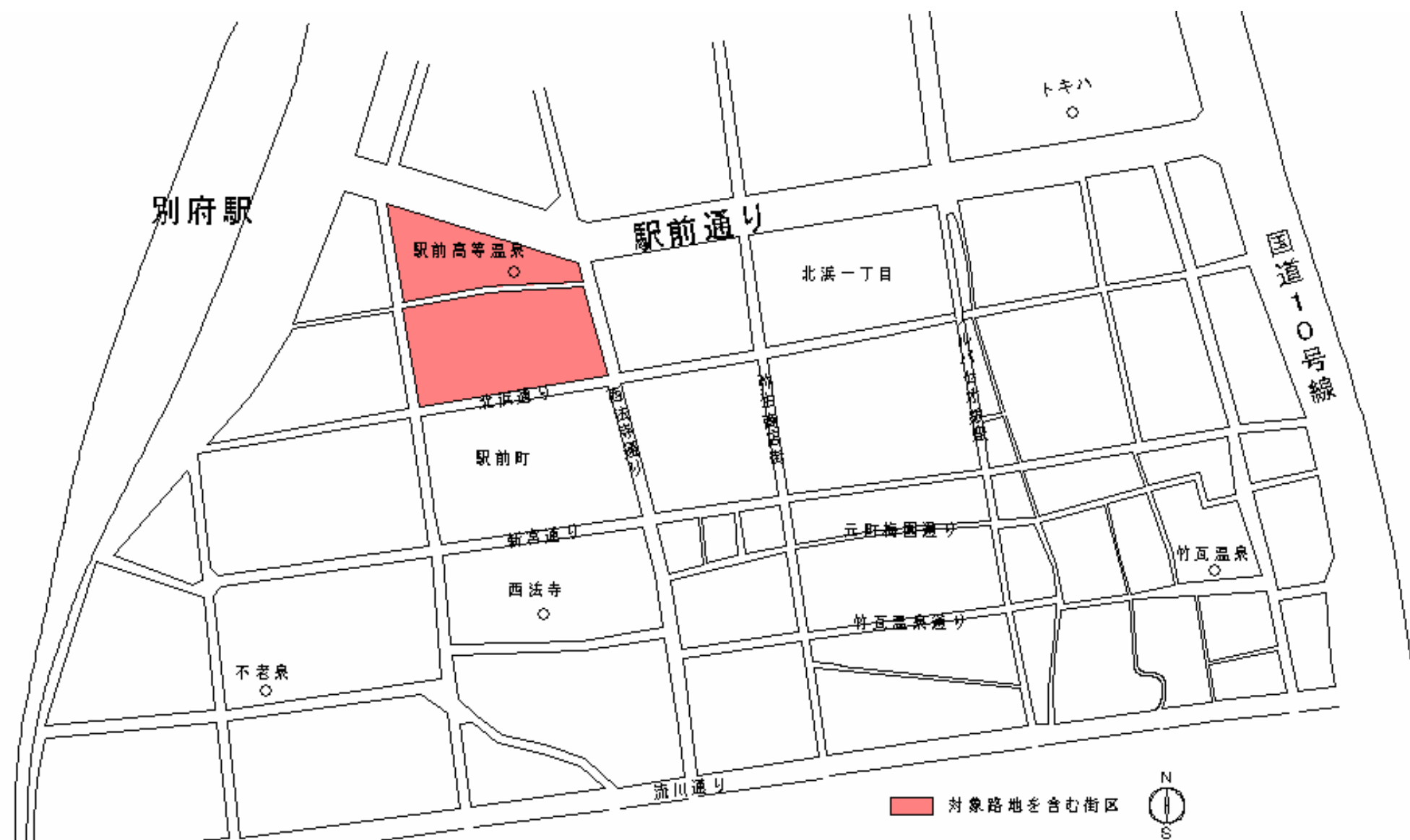
敷地選定理由

高等温泉の横をほんの数 m 歩くだけで
にぎやかな表の駅前通りから
住宅が密集した静かな裏の路地に
場面が一気に変化したことに惹かれたから

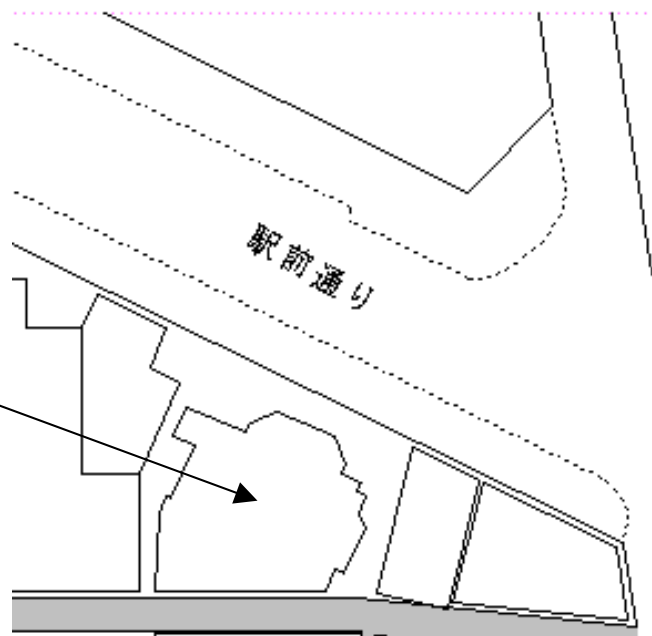
敷地選定理由

この「表」と「裏」の
場面変化を活かして
高等温泉裏に新しい路地空間を
提案したい

案内図



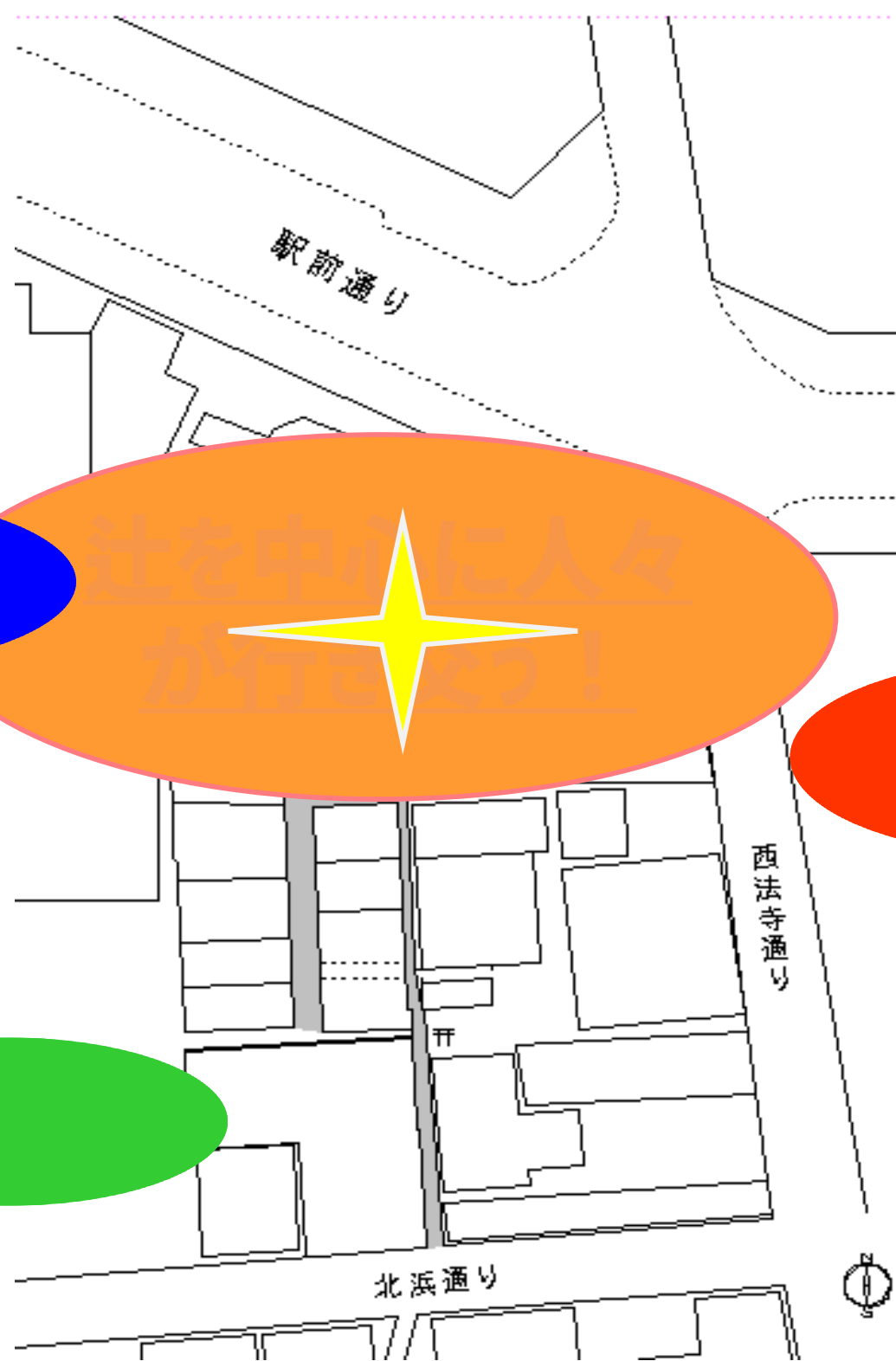
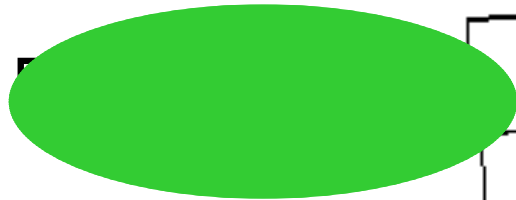
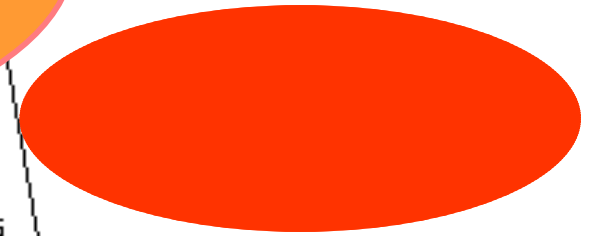
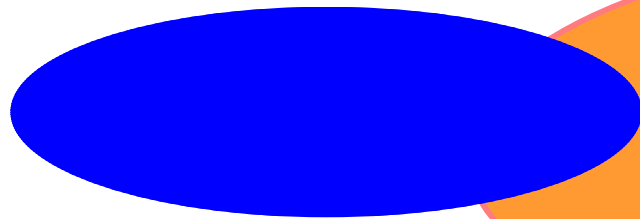
駅前高等温泉



提 案

対象としている路地の特徴

- 駅に近い
 - 立地が良い、人の流れがある
- 路地沿いに住宅が多い
 - 定住者がいる
- 温泉がある
 - 住民の日常の一部であり、観光客にも利用されている
- 国際民宿がある
 - 外国人観光客が訪れる



コンセプト

路地の魅力を発信する空間

提案する空間

自分の足で歩いて、行動してみないと先が見えない空間

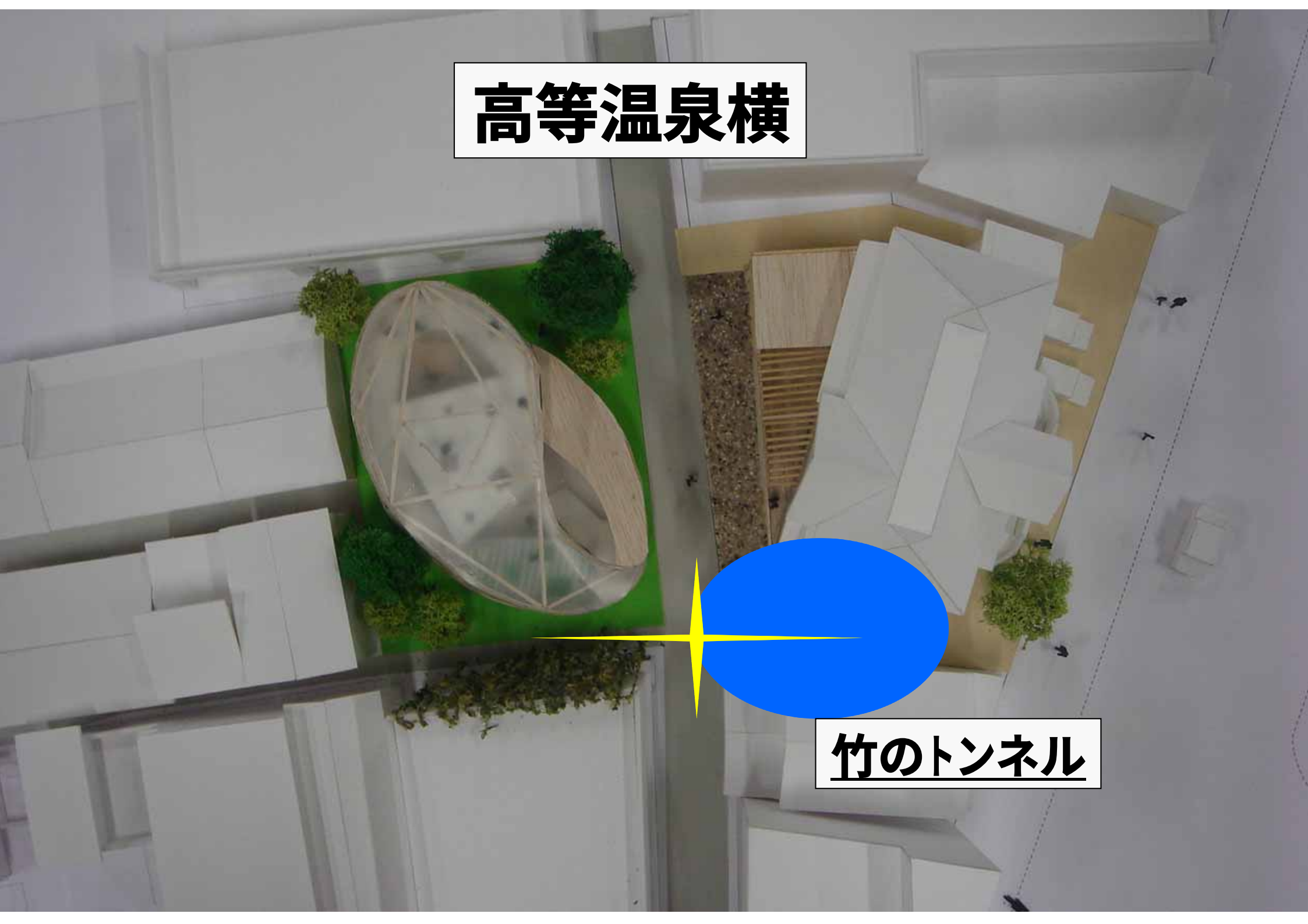
・路地の延長である位置づけ

・地域住民の生活の延長上にある空間＝庭

・表通りからは想像できない空間

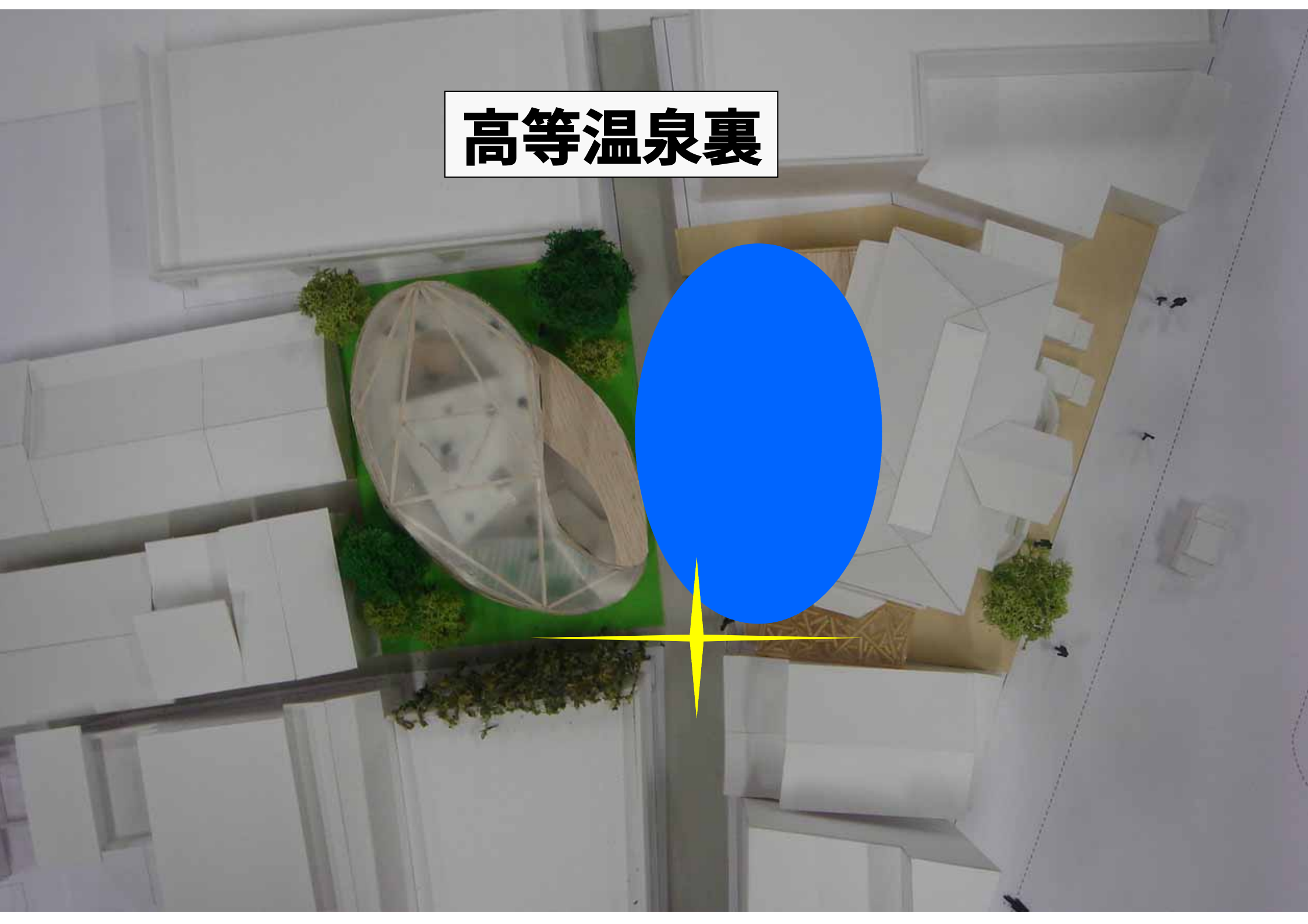
高等温泉横

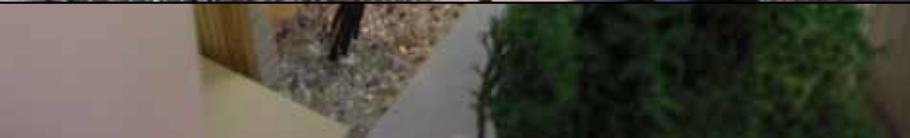
竹のトンネル





高等温泉裏





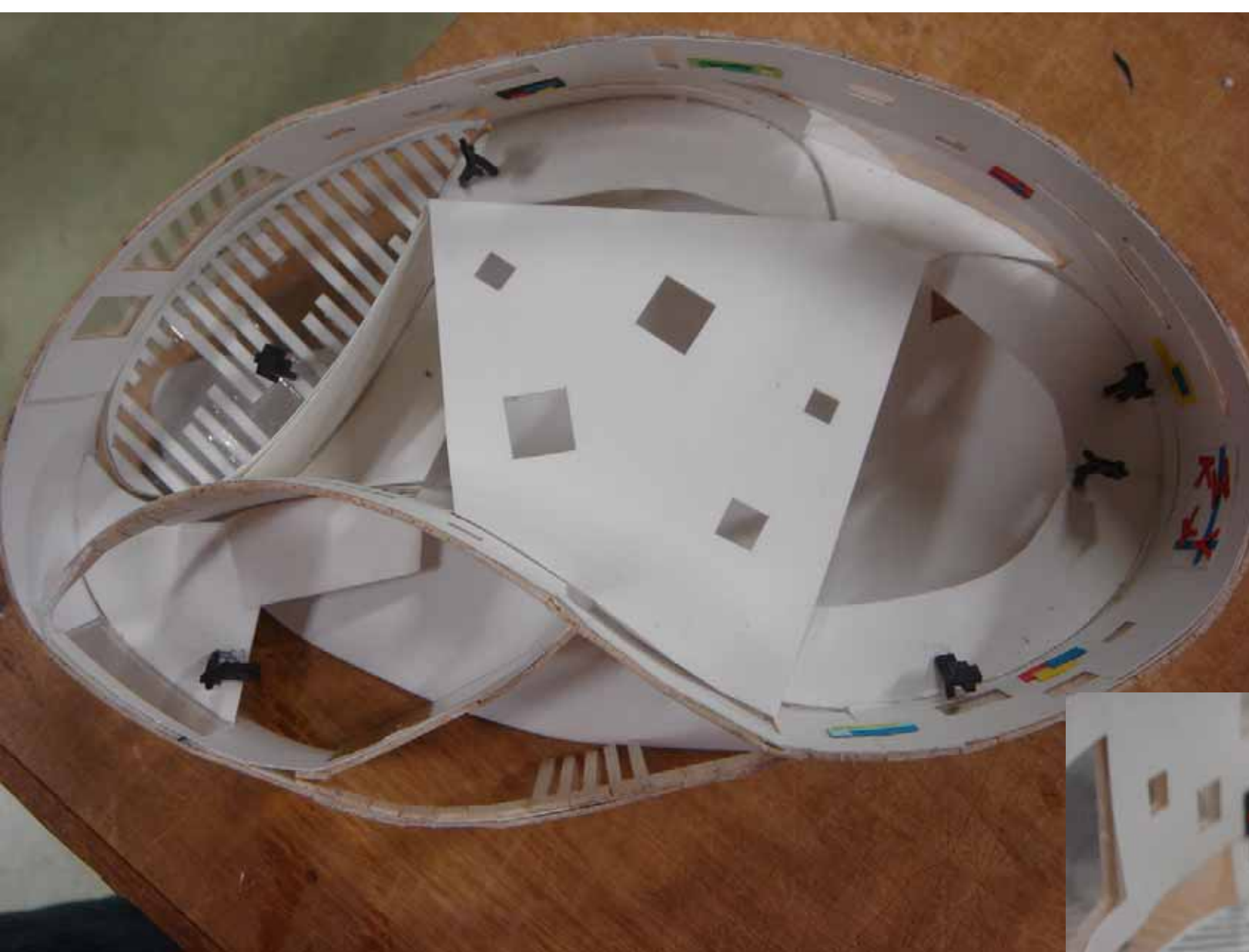
An aerial photograph of a physical architectural model. The model features a central geodesic dome structure with a translucent, mesh-like skin, situated on a green base. To the right of the dome is a large, white, angular building with a complex, multi-faceted roof. The entire model is surrounded by a grey base representing the ground. A large, solid blue oval is superimposed over the center of the image, partially obscuring the dome and the building. A yellow starburst graphic is located at the bottom center of the blue oval. A white rectangular box with a black border is positioned to the right of the blue oval, containing Japanese text.

ギャラリー
外観



An architectural model of a building complex, likely a residential or institutional structure, featuring white and light-colored facades. A large blue oval is superimposed on the left side of the model, and a yellow starburst is located in the center. A white rectangular box with a black border is positioned over the blue oval, containing the Japanese text 'ギャラリー' (Gallery) and '内観' (Interior View).

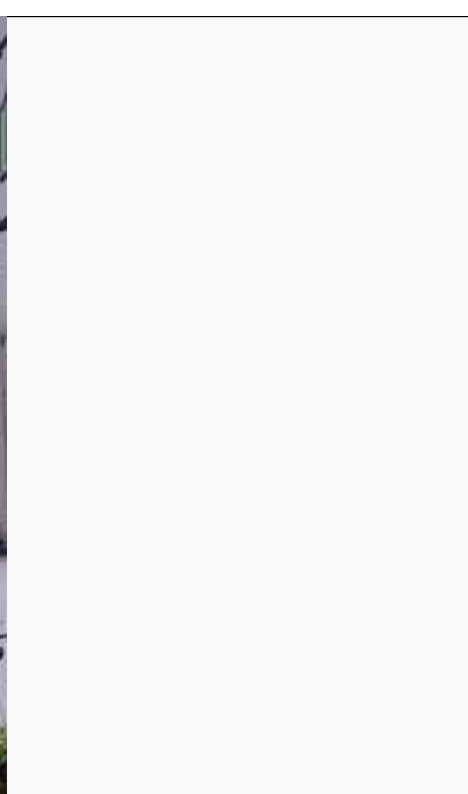
ギャラリー
内観



こかげ



壁面につた



路地の未来予想図

5年から10年先を考える

住民どうしのコミュニケーションが取りやすくなり、**内なる活気**を呼び起こす

提案した空間で路地の魅力を体感してもらうことで、多種の人に面白さを伝え、**「路地」の起点**になる

- 竹のトンネル●

- 高等温泉横の路地を通過する際に、高さと幅員のボリュームに変化をつけたトンネルを作ることによって、表と裏の場面変化を強調した。
- また、表から来た人は、階段を下りることで初めて裏全体が見渡せるようにするため、現在ある掲示板を改良して、目隠しになるように配置した。

- 休憩スペース●

- 高等温泉の裏に新たな裏口を設け、住民が表に出なくても気軽に温泉に入れるようにした。その裏の空間に休憩スペースも併設することで、風呂上りに住民同士や外部の人と談笑できる交流の場となっている。
- 半屋外となっているので、温泉が目的でない人も立ち寄って休憩することができる。休憩スペースの様々な形と大きさの窓は、風景を切り取っており四季を楽しむこともできる。

- こかげ●

- こかげの壁面にツタをはわせ、表からも裏に何かがあることに気づかせる。路地に緑を与えることで、今より安らぎを感じることができる。

- ギャラリー●

- ギャラリーの内部は、路地の延長をイメージしており、スロープでゆっくり上がりながら鑑賞を楽しむことができる。また、自然を感じられる空間や、ギャラリースペースが広がる空間もある。また、1階のコミュニケーションスペースは住民やここを訪れた人が気軽に利用できる。

提案の流れ

5～10年先を考えたとき

大通りと路地が表裏
一体にある場所が
面白い



特徴：大通り・駅に近い
ため、観光客の人が訪
れやすい。国際民宿な
どもあるので、多種の
人が集まれる位置

**路地の面白い要素を推進し
ている空間にしたい！**

大開発が進む中で路地は車も通れ
ない不便な場所である。人々に路
地を残そうとする気持ちがないと消
える可能性がある



多くの人々に路地の魅力
を伝えて、不便さはあるけ
れど面白いことを体感して
ほしい。



⑤高等温泉



「路地」から考える、少し先のまちの姿

～別府中心市街地・路地空間の魅力～

トキハ

別府駅

山口・塩塚先生テーマ

路地は「道」として最もスケールの小さいもので、私的空間(家)から公的空間へ移る間隙のプライベートとパブリックが入り交じった空間です。路地は、部屋や廊下の延長であると同時に社会に開かれた空間として、日々使われそこでは生活が営まれています。

今回のテーマの意図は、身近な空間を考えることからまちの姿を描きだすことにあります。対象地である別府の中心市街地は、都市計画や開発といった大きな視点からでは捉えきれない魅力を持っています。

柔らかな方法論でまちをどうしたらよいか考えてください。

問題解決の視点よりは、魅力を引き出すことに留意してください。

人口減少・観光衰退・まちなか居住者の減少・高齢者住居。これらネガティブな問題も捉えようによってはまちの魅力になるかもしれません。

まず現状を捉え、少し先(5～10年くらいでしょうか)にまちの姿がどうなっていてほしいのか考えてください。そして、そのイメージにつなげる提案を、建築の設計を通しておこなってください。

※路地：家といえとの間の狭い道路

⑤

開 場 16:30～ 課題で作った模型や写真を見ることが出来ます。

学生発表 17:10～18:50 途中休憩もあります。

時 間	タイトル	グループ名
① 17:10～17:25	『かいけいいのなか』	四畳半
② 17:30～17:45	『1000歩で味わう裏銀座』	裏銀座
休憩 17:45～17:55		
③ 17:55～18:10	『home』	かぼすくみ
④ 18:15～18:30	『梅園小路』	Team UMEZONO
⑤ 18:35～18:50	『表と裏』	3+1

学生とご来場の方々との意見交換 18:50～

別府についてみなさまと意見交換をしたいと考えています。

西法寺

④

③

②

駅前通り

竹瓦温泉

流川通り

マルシヨク

②

